

科目配当表（現象数理学科）

※科目名についている○印は必修科目，△と▲印は選択必修科目を表す。

△のうち2単位以上修得しなければならない。

▲のうち18単位以上修得しなければならない。

科目区分	科目名	単位数	総授業 時間数	配当年次（●印）				備考	
				1年次	2年次	3年次	4年次		
英語	○ English IA	1	30	●					
	○ English IB	1	30	●					
	○ English IC	1	30	●					
	○ English ID	1	30	●					
	○ English IIA	1	30		●				
	○ English IIB	1	30		●				
	○ English IIIA	1	30			●			
	○ English IIIB	1	30			●			
	English Test Preparation	1	30			●			
総合 教育 科目	教養	科学哲学A	2	30			●		
		科学哲学B	2	30			●		
		哲学A	2	30			●		
		哲学B	2	30			●		
		歴史学A	2	30			●		
		歴史学B	2	30			●		
		心理学A	2	30			●		
		心理学B	2	30			●		
		芸術史A	2	30			●		
		芸術史B	2	30			●		
		スポーツ・健康科学	2	30			●		
		スポーツ実習A	1	30			●		
		スポーツ実習B	1	30			●		
		スポーツ実習C	1	30				●	
		スポーツ実習D	1	30				●	
		スポーツ実習E	1	30				●	
		法学（日本国憲法）	2	30			●		
		社会学A	2	30			●		
	社会学B	2	30			●			
	経済学A	2	30			●			
	経済学B	2	30			●			
	情報と職業	2	30			●			
	情報技術概論	2	30			●			
	地理学A	2	30			●			
	地理学B	2	30			●			
	考古学A	2	30			●			
	考古学B	2	30			●			
	環境とエネルギー	2	30			●			
	社会と数学	2	30			●			
	調査と統計	2	30			●			
	学部間共通総合講座	2	30			●		4単位まで履修可 メディア授業科目併設	
	言語学	2	30			●			
	日本語表現	2	30			●			
	政治学A	2	30			●			
政治学B	2	30			●				
経営学A	2	30			●				
経営学B	2	30			●				
社会調査法	2	30			●				
総合数理テーマ講座	2	30			●				
留学認定科目	1	15			●		4単位まで認定すること ができる。		

科目区分	科目名	単位数	総授業 時間数	配当年次 (●印)				備考	
				1年次	2年次	3年次	4年次		
基礎 教育科目	○ 総合数理概論I	2	30	●					
	○ 総合数理概論II	2	30	●					
	○ 微積分I	2	30	●				微積分 I・II または基礎微積分 I・II を履修 (入学手続き時に選択)	
	○ 微積分II	2	30	●					
	○ 基礎微積分I	2	60	●					
	○ 基礎微積分II	2	60	●					
	○ 微積分演習	2	30	●					
	○ 線形代数I	2	30	●					
	○ 線形代数I演習	2	30	●					
	○ 線形代数II	2	30	●					
	○ 線形代数II演習	2	30	●					
	確率・統計	2	30	●					
	情報 基礎	○ プログラミング演習I	4	60	●				
		○ プログラミング演習II	4	60	●				
		△ アルゴリズム論	2	30		●			
		△ コンピュータ基礎	2	30		●			
		△ 論理とデジタル回路	2	30		●			
		○ 技術・情報倫理	2	30		●			
		知的財産	2	30		●			
	数理 基礎	物理学入門	2	30	●				
		物理学I	2	30	●				
		物理学II	2	30		●			
		物理学III	2	30		●			
		化学入門	2	30	●				
		生物学入門	2	30		●			
	専門 教育科目	○ 現象の基礎 数理リテラシー	2	30	●				
○ 現象のモデリングとシミュレーション		4	60		●				
○ 現象と数学		2	30		●				
コン ピ ユ ー タ 数 理		○ 情報処理	2	30	●				
		現象数理学実験	2	60		●			
		▲ 実験データ解析演習	2	30		●			
		▲ 応用プログラミング演習	2	30		●			
		▲ 数学とメディア	2	30		●			
		▲ 画像処理とフーリエ変換	2	30		●			
		▲ 数理と可視化	2	30		●			
		▲ つながりの数理	2	30		●			
		▲ 最適化の数理	2	30		●			
		現象数理A	2	30			●		
		現象数理B	2	30			●		
		応用複素関数	2	30			●		
		偏微分方程式とシミュレーション	2	30			●		
		社会 数理	▲ 微分方程式	2	30		●		
▲ 微分方程式演習			2	30		●			
電磁気とベクトル解析			2	30		●			
▲ 数理統計学			2	30		●			
▲ 金融経済分析			2	30		●			
数理ファイナンス基礎			2	30			●		
応用測度論			2	30			●		
物理数学			2	30			●		
数理生物学			2	30			●		
確率過程			2	30				●	
数理医学	2		30				●	メディア授業科目	

科目区分	科目名	単位数	総授業 時間数	配当年次 (●印)				備考	
				1年次	2年次	3年次	4年次		
専 門 教 育 科 目	数学の方法	2	30	●					
	幾何	2	30		●				
	▲ トポロジー	2	30		●				
	▲ ベクトル空間	2	30		●				
	▲ 数学解析	2	30		●				
	▲ 代数	2	30		●				
	現象と代数	2	30		●				
	複素関数	2	30		●				
	複素関数演習	2	30		●				
	創造数理A	2	30			●			
	創造数理B	2	30			●			
	実験数学教育	2	30			●			
	数学史	2	30				●		
	応用幾何	2	30				●		
	演 習 ・ 研 究	○ 総合数理ゼミナール	2	30	●				
		○ 現象数理研究I	2	30			●		
		○ 現象数理研究II	4	60			●		
		○ 現象数理研究III	4	60				●	
		○ 現象数理研究IV	4	60				●	

※備考中のメディア授業科目とは、学則第19条の3第2項に定める方法により履修する授業科目をいう。メディア授業科目を履修し修得した単位は、卒業の要件として修得すべき単位数のうち60単位を超えないものとする。毎年度の授業計画により、授業の実施方法を変更することがあるため、メディア授業科目の対象科目及び履修上の注意事項は必ず各年度の各シラバスを参照すること。